

令和元年十二月三日提出
質問第一三三五号

韓国に対する輸出管理強化に関する質問主意書

提出者
宮川
伸

韓国に対する輸出管理強化に関する質問主意書

令和元年八月一日提出の「韓国に対する輸出管理強化に関する質問主意書」の中で質問した点に関して、変更があるかどうか確認するため、以下質問する。

一 「現在までに日本企業にどのような経済的影響が出ているか」との質問に対して、八月十五日の答弁書では「現時点で、日本企業への経済的影響は確認されていない」とのことであった。その後、マイナスの経済的影響は確認されているか。

二 具体的にどのような経済的影響が確認されているか。

三 「今後、どのような日本企業にどの程度の経済的影響が出ると想定しているか」との質問に対して、八月十五日の答弁書では「日本企業への経済的影響については、現時点では想定されないが、引き続き、注視してまいりたい」とのことであった。十二月の今振り返って、当時の想定は正しかったか。また、今後どのような経済的影響を想定しているか。

四 「現在までに韓国企業にどのような経済的影響が出ているか」との質問に対して、八月十五日の答弁書では「韓国及び韓国企業への経済的影響については、政府として把握することは困難である」とのこと

あった。一方で、フッ化水素等三品目の輸出管理強化の理由の一つとして、政府は「日本が三品目の主要な供給国であり、国際社会に対して適切な管理責任を果たす必要がある」との趣旨の発言（令和元年七月十六日世耕経済産業大臣記者会見）をしている。そうであるならば、韓国は世界的な半導体製造の拠点であるので、輸出管理強化が世界の半導体市場にどのような影響を与えるか確認することは国際社会に対する責務ではないか。輸出管理強化だけして、あとは知らないとの姿勢は無責任ではないか。

五 その上で、三品目の輸出管理強化の結果、韓国を含む世界の半導体市場にどのような影響があったと分析しているか。

右質問する。